

しろいし

shiroishi city council paper

市議会だより

2021年
冬
WINTER
第200号

弥治郎こけし「初びき」



2～4P 12月定例会の概要・審議した議案
4P 特別委員会報告
5P 予算審査特別委員会

6P 常任委員会
7P 11月臨時会
8P 特別委員会の設置・人事・意見書・編集後記

12月定例会 一般会計補正予算など27議案を可決 一般質問は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

令和2年12月定例会は、12月4日から12月17日までの14日間の日程で開催されました。山田市市長は、新型コロナウイルスの感染により、12月16日まで対面による公務を見合わせたことから、市長不在の間は、菊地副市長が市長の命を受け、対応しました。

また、これに伴い12月4日に行われた議会運営委員会において、市長の公務予定ならびに市内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念される状況を鑑み、本定例会においては感染拡大防止を最優先することとし、予定していた一般質問は中止とする決定がなされました。

市長提出議案は、人事1件、専決4件、条例等14件、予算5件の計24件でした。

定例会初日、すべての議案の提案理由の説明がなされ、このうち第87号議案から第91号議案までの5議案は、採決の結果、全会致で同意・承認しました。

2日目、議案質疑が行われた後、第104号議案については総務産業建設常任委員会に、第106号議案から第110号議案までの5議案は、予算審査特別委員会にそれぞれ審査が付託されました。残る13議案については、2日目に表決まで行われ、採決の結果、全会致で原案のとおり可決しました。

定例会最終日の本会議において、各委員長報告を行なった後、採決の結果、第104号議案および第106号議案から第110号議案は、いずれも全会致で原案のとおり可決しました。

また最終日に、市長提出議案3件(第111号議案から第113号議案)が追加提案され、質疑を経て、採決の結果、全会致で原案のとおり同意・可決しました。

同日、議員提出による議案1件(議提第9号)が上程され、提出議員による提案理由の説明を経て、質疑の後、採決の結果、可否同数となり議長裁決により否決されました。



提案理由説明(菊地副市長)

審議した議案の主なものは次のとおりです。

条例等

◎白石市都市公園条例の一部を改正する条例

益岡公園野球場の改修工事が完了したことに伴い、野球場

場使用料の変更および新たに管理棟使用料を設定するため、条例の一部を改正するものです。

●野球場使用料

1時間 1千100円

●管理棟使用料

1時間 440円

12月定例会で審議した議案

| 議案番号 | 件名 | 審議結果 |
|-------|---|------|
| 第87号 | 市 長 提 案 教育委員会委員の任命について | 同 意 |
| 第88号 | 専決処分の承認を求めることについて(専決第10号) (白石市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例) | 承 認 |
| 第89号 | 専決処分の承認を求めることについて(専決第11号) (白石市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例) | 承 認 |
| 第90号 | 専決処分の承認を求めることについて(専決第12号) (白石市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例) | 承 認 |
| 第91号 | 専決処分の承認を求めることについて(専決第13号) (白石市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例) | 承 認 |
| 第92号 | 白石市市税条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 第93号 | 白石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 第94号 | 白石市地域経済牽引事業促進区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 第95号 | 白石市都市公園条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 第96号 | 白石市道路占用料条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 第97号 | 白石市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 第98号 | 白石市公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 第99号 | 白石市水道給水条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 第100号 | 白石市下水道条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 第101号 | 白石市農業集落排水事業条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |

◎指定管理者の指定について
(おもしろいし市場)

平成31年4月にオープンしたおもしろいし市場について、令和3年度から指定管理者制度を導入するため、施設の運営・維持管理を行う団体について、地方自治法の規定により議会の議決を求めるものです。

●指定管理となる団体

株式会社サンアメニティ
(期間・令和3年4月1日～
令和6年3月31日)

◎指定管理者の指定について
(白石市第一児童館、白石市第二児童館、第二児童館放課後児童クラブ、白石第一小学校放課後児童クラブ、第二児童館放課後児童クラブ)

白石市第一児童館ほか4施設について、令和3年度から指定管理者制度を導入するため、施設の運営・維持管理を行う団体について、地方自治法の規定により議会の議決を求めるものです。

●指定管理となる団体

特定非営利活動法人
FOR YOUにこにこの家
(期間・令和3年4月1日～
令和6年3月31日)

◎白石市新型コロナウイルス感染症に係る患者等の人権擁護に関する条例
(定例会最終日提案)

新型コロナウイルス感染症の患者などに対する不当な差別的取り扱い、誹謗中傷などの発生を防止し、市、市民および事業者が連携を図りながら、患者や医療従事者などの人権を守るため、条例を制定しようとするものです。

予 算

◎令和2年度白石市一般会計
補正予算(第7号)

これまでの歳入歳出予算をそれぞれ1億7千63万円追加し、予算総額を198億8千974万7千円とするものです。

主な内容は次のとおりです。

○ふるさと納税推進事業

1億6千844万円

○(仮称)深谷放課後児童クラブ
設置事業
52万円

○子育て応援住宅入居者向け
定住促進補助事業
135万円

◎令和2年度白石市一般会計
補正予算(第8号)
(定例会最終日提案)

これまでの歳入歳出予算にそれぞれ1億1千602万3千円追加し、予算総額を200億577万円とするものです。

主な内容は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止やオンライン環境整備など、新しい生活様式の実現、事業者への支援などを目的とした、29の新規事業の費用などを計上するものです。

本会議質疑より

◎白石市都市公園条例の一部を改正する条例

| | | |
|-------|---|------|
| 第102号 | 白石市保育園設置条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 第103号 | 白石市食育推進協議会設置条例 | 原案可決 |
| 第104号 | 指定管理者の指定について(おもしろいし市場)設置事業 | 原案可決 |
| 第105号 | 指定管理者の指定について (白石市第一児童館、白石市第二児童館、第二児童館放課後児童クラブ、白石第一小学校放課後児童クラブ、第二児童館放課後児童クラブ) | 原案可決 |
| 第106号 | 令和2年度白石市一般会計補正予算(第7号) | 原案可決 |
| 第107号 | 令和2年度白石市介護保険特別会計補正予算(第4号) | 原案可決 |
| 第108号 | 令和2年度白石市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) | 原案可決 |
| 第109号 | 令和2年度白石市水道事業会計補正予算(第2号) | 原案可決 |
| 第110号 | 令和2年度白石市下水道事業会計補正予算(第3号) | 原案可決 |
| 第111号 | 副市長の選任について | 同意 |
| 第112号 | 白石市新型コロナウイルス感染症に係る患者等の人権擁護に関する条例 | 原案可決 |
| 第113号 | 令和2年度白石市一般会計補正予算(第8号) | 原案可決 |
| 第9号 | 安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書 | 否決 |

〔質疑〕今回改修された益岡公園の緩衝材・擁壁ようへきの設置、ナイタ園野球場について、どのようなところが改善されたのか伺う。変更点である。

〔答弁〕今回は全面改修となり、具体的にはバックネット・外野フェンスの取り付け、ダッグアウトや観覧席、管理棟の改築、グラウンド暗渠排水あんきすいや外野フェンス

料を徴収していなかったが、経費に見合った設備などが備えられるのか。

〔答弁〕改築により、試用用BS

○カウントボードの点灯スイッチ盤や放送設備、救護用ヘルメット、エアコン、監視用防犯カメラなどを備えることから、利用者にも負担いただきながら適切に管理していくため、新たに使用料を設定したものである。

〔質疑〕使用料の減免について、変更点はないか伺う。

〔答弁〕使用料の減免については、若者世代が気軽にスポーツを楽しめる環境を整え、競技人口の増加を図ることにより、市民の健康増進を支援していくことを目的としていることから、この減免体系は継続していく。

◎白石市保育園設置条例の一部を改正する条例

〔質疑〕深谷保育園を廃園し、4月から私立保育園（白石みのり保育園）が開園されるが、定員が90名となり、これまでより40名増える。

また、4月から私立の幼稚園が、認定こども園に移行されるが、今後の待機児童の見

込みを伺う。

〔答弁〕令和2年10月1日現在の待機児童は10名である。

市内保育園の入所受付を行い、現在、保育園ごとの利用を調整しているところであるが、定員が増加することから、待機児童の解消につながるものと期待している。

◎令和2年度白石市一般会計補正予算(第8号)(定例会最終日提案)

〔質疑〕医療機関などの負担軽減のため、医療機関等感染症対策支援金の予算を計上しているが、その内容を伺う。

〔答弁〕地域医療および福祉サービスの安定的な確保を図ることを目的として、それぞれの対象業種ごとに、令和3年1月1日時点で市内に対象事業所を有する法人または個人へ、その業種に応じて10万円から100万円の支援金を支給するものである。

具体的には次のとおり。
○高齢者介護事業所 10万円
(1法人で複数事業所を運営

している場合は上限50万円)

○障がいサービス事業所 10万円
(1法人で複数事業所を運営している場合は上限100万円)

○児童福祉施設

私立保育園 50万円

小規模保育事業所、認可外保育施設 10万円

○放課後児童クラブ 10万円

○医療機関

病院 100万円

医科・歯科医院 50万円

調剤薬局 10万円

○私立幼稚園 50万円

スマートインターチェンジ設置推進特別委員会中間報告

定例会初日(12月4日)、スマートインターチェンジ設置推進特別委員会の活動経過について、四電英夫委員長より中間報告がなされました。

報告の概要については、次のとおりです。

令和2年11月19日に関係部課長の出席を得て、スマートインターチェンジの設置に係る現

状について報告を受け、今後の進め方について協議を行なった。

10月23日、「(仮称)白石中央スマートインターチェンジの新規事業化の決定」が国土交通省より発表された旨の報告があった。昨年の準備段階調査の採択からこのような短期間で新規事業化の決定は大変喜ばしいことであり、本特別委員会の活動の大きな成果でもある。

当局から、決定した新規事業化の事業内容や今後のスケジュールなどの説明を受け、着々と設置に向けた関係機関との協議が進んでいるものとの共通認識を持ち、本特別委員会と協議を進め、スマートインターチェンジの位置構造、管理運営形態、期待される効果、利用促進方策など検討を行い、9月8日に国土交通省へ実施計画書を提出した旨の報告があった。

7月には、本特別委員会としても、委員長が当局と共に早期事業化に向けた中央要望活動を行い、国土交通大臣、国土交通省道路局長および高速道路課長などへ「スマートインターチェンジの整備に関する要望書」



予算審査特別委員会

第106号議案・令和2年度白石市一般会計補正予算(第7号)から第110号議案・令和2年度白石市下水道事業会計補正予算(第3号)までの計5議案について、定例会2日目(12月8日)の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。

同委員会(委員長・佐藤龍彦、副委員長・森建人)は、12月9日に審査を行い、すべての議案について、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。審査の中で議論された主な点は次のとおりです。

◎令和2年度白石市一般会計補正予算(第7号)

総務費

〔質疑〕ふるさと納税寄附金の返礼品および取扱手数料などの経費として、総額1億6千844万円を増額計上しているが、ふるさと納税の返礼品として人気のあるものを伺う。

〔答弁〕昨年度は、アイスクリームが75%、菓子・ケーキ類が10%、米が5%、酒類が2.8%、その他乳製品、温麺、精肉、みそと

いう順位になっている。

〔質疑〕ふるさと納税推進事業について、今後、どのように推進していく考えか伺う。

〔答弁〕本市では、寄附受入れポータルサイトを拡充するとともに、返礼品の充実、申し込み決済時における寄附者の利便性の確保を図るためマルチペイメントサービス(アマゾンペイ、d払い、auかんたん決済、ソフトバンクまとめて支払いなど)を導入するなど、積極的な増収対策を実施している。

今後は、これまでの受入れサ

イトの拡充も併せ、検討していきたいと考えている。

農林水産業費

〔質疑〕地籍調査費手数料として143万6千円を追加計上している理由と、地籍調査の終了時期について伺う。

〔答弁〕調査が中心市街地へと進むにつれ、調査後に土地所有者から筆界の見直しや変更の申し出が増えており、それらに対応する経費として、今回、追加計上したものである。現地調査については令和3年度で完了予定であるが、その後、令和4年度に面積測定および法に基づく閲覧を行う予定で進めている。

教育費

〔質疑〕学校給食費の給食栄養管理システム改修業務委託料について、内容を伺う。

〔答弁〕令和3年度から、幼稚園でも給食を開始することとしているが、現在の給食栄養管理システムは、幼児用のカロリー計算に対応していないことから、幼稚園児に適正な栄養価の給食を提供するため、改修を行うものである。

◎令和2年度白石市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

〔質疑〕後期高齢者医療システム改修業務委託料について、内容を伺う。

〔答弁〕後期高齢者医療保険料の算定や軽減判定などに係るシステムについて、令和3年度の税制改正に対応するため、改修が必要となるもので、システムとの連携に係る部分を、後期高齢者医療広域連合側とともに改修していくものである。

◎令和2年度水道事業会計補正予算(第2号)

〔質疑〕収益的収入について、その他営業収益のうち供給

水料金に43万円を計上しているが、内容を伺う。

〔答弁〕丸森町が計画を進めていた大張地区への水道普及について、配水するための施設整備が一部の管路を除き完了し、令和3年4月に予定している本格運用を前に、管路や配水池などの洗管や漏水を行いたいとのことから、2月および3月分の分水料金として計上するものである。

〔質疑〕丸森町大張地区への配水は、どこから分水し、どのように料金の計量をするのか伺う。

〔答弁〕分水は、大鷹沢大町にある灰坂配水池の管から分岐して行い、第三者委託契約などを結び、施設の管理区分なども設ける。

料金については、水道メーターをつけて、お互いにその量を確認できるようなシステムを構築し、料金に反映させていくことと進めている。

なお、丸森町の計画では、大張地区全体で107世帯、1日最大で135立方メートルを供給したいと考えているとのことである。

常任委員会

第92号議案から第105号議案までの計14議案について、定例会初日終了後、各常任委員会(付託協議)を開催し、第104号議案・指定管理者の指定について(おもしろいし市場)を総務産業建設常任委員会に付託することに決定しました。

定例会2日目(12月8日)の本会議において質疑が行われた後、総務産業建設常任委員会に審査が付託され、12月11日に議案の審査が行われました。

質疑応答を経て、採決の結果、第104号議案は、全会一致で原案のとおり可決しました。
審査の中で議論された主な内容は次のとおりです。

総務産業建設常任委員会

- 委員長 菊地 忠久
- 副委員長 森 建人
- 委員 澁谷政義・高橋純斎
- 小川正人・保科善一郎
- 大森貴之・角張一郎

◎指定管理者の指定について(おもしろいし市場)

〔質疑〕今回、指定管理者に選定された事業者は、おもしろいし市場と同様な施設の運営実績はあるのか。

〔答弁〕選定事業者については、青森県三沢市の「道の駅みさわ」や今別町の「道の駅

今回選定された事業者は女川町、残り1社は丸森町に活動拠点を置いている事業者である。

〔質疑〕おもしろいし市場を指定管理とするメリットについて伺う。

〔答弁〕これまで多くの公おおやけの施設を指定管理に移行しているのは、経済性などを加味し、民間の力を借りて地域を活性化していくというところが第一の目的と考えている。

おもしろいし市場においても、創意工夫による自主事業を行いながら、地域の農産物などの販売を通じて地域の魅力を発信していただくよう、民間の力を活用したいことから指定管理としたものである。

〔質疑〕指定管理移行後に取り扱う農産物については、仙南地区を基本とした地元農産物と考えていいのか。

〔答弁〕おもしろいし市場は産直が前提と考えており、選定事業者にもその点はご理解をいただいている。

これまでと同様、地元農家を基本として、地元食材に重点を置いていただきたいと考えている。

〔質疑〕現在雇用されている従業員については、原則として本人が引き続き勤務を希望する場合は、面談の上、雇用していただけるとのことだが、年齢制限はあるのか。

〔答弁〕選定事業者に年齢制限までは伺っていないが、雇用についてはできる限り継続していきたいということを確認している。市としても年齢制限を設けずに雇用していただけるよう働きかけていく。

〔質疑〕農家、事業者などの会員や従業員から不安の声は出ているのか。

〔答弁〕これまで、物産納入業者1社から問い合わせがあったが、農家からは問い合わせや不安の声などは伺っていない。また、現在、運営を委託しているNPO法人からは、従業員などの雇用関係について継承してほしい旨のお話をいただいている。

12月定例会は一般質問を中止しました

12月定例会では、山田市長が新型コロナウイルスの感染により、12月16日まで対面による公務を見合わせたことから、12月4日に行われた議会運営委員会において、市長の公務予定ならびに市内における感染拡大が懸念される状況を鑑み、感染拡大防止を最優先することとし、予定していた一般質問は中止とする決定がなされました。

また、山田市長は定例会最終日(12月17日)から公務に復帰し、あいさつの中で、「多大なるご迷惑とご心配をおかけしたことをおわび申し上げる。復帰後は市政発展のため、さらに全身全霊で公務に取り組んでいく。」と述べられました。

第444回臨時会

第444回市議会臨時会は、令和2年11月19日に開かれました。

今回の臨時会では、議員辞職に伴い欠員となっていた委員会などの補欠委員を選出した後、市長提出議案1件の審議を行い、全会一致で原案のとおり可決しました。

条例等

◎白石市文化体育活動センターZEB化改修事業業務委託契約の締結について

白石市文化体育活動センターZEB化改修事業業務委託契約の締結について、条例の規定に基づき議会の議決を求めるものです。



● 契約の方法

公募型プロポーザル方式

● 契約の金額

6億4千346万7千550円

● 契約の相手方

(代表企業)

国際航業株式会社

仙台支店

(構成企業)

大成温調株式会社

東北支店

議会の構成

それぞれの委員会等の構成は次のとおりです。

スマートインターチェンジ設置推進特別委員会 (8名)

議長より補欠委員に平間知一委員が指名されました。臨時会終了後、委員会が開催され、欠員となっていた副委員長の互選を行い、大森貴之委員が副委員長に選出されました。

- 委員長 四 竈 英 夫
- 副委員長 大 森 貴 之
- 委員 伊 藤 勝 美
- 委員 平 間 知 一
- 委員 保 科 善 一 郎
- 委員 佐 久 間 儀 郎
- 委員 菊 地 忠 久
- 委員 松 野 久 郎

議会改革推進会議 (8名以内)

議長より補欠委員に高子秀明委員が指名されました。

- 委員長 松 野 久 郎
- 副委員長 伊 藤 勝 美
- 委員 高 子 秀 明
- 委員 保 科 善 一 郎
- 委員 大 森 貴 之
- 委員 森 建 人
- 委員 角 張 一 郎
- 委員 菊 地 忠 久

総務産業建設常任委員会 (8名)

臨時会終了後、委員会が開催され、欠員となっていた副委員長の互選を行い、森建人委員が副委員長に選出されました。

委員長 菊 地 忠 久

副委員長 森 建 人

委員 高 橋 純 齋

委員 小 川 正 人

委員 保 科 善 一 郎

委員 大 森 貴 之

委員 角 張 一 郎

第445回臨時会 (中止)

第445回市議会臨時会は、令和2年11月27日に開かれる予定でしたが、11月24日に山田市長の新型コロナウイルス感染が判明したことから、更なる感染症の拡大を防止するため、中止となりました。

なお、審議予定だった期末手当改正関連の議案4件は、専決処分とされ、12月定例会ですべて承認されました。

令和2年度「市民と議会の意見交換会」開催中止について

市議会では、市民の皆さまに開かれた議会を目指し、毎年3月に「市民と議会の意見交換会」を開催しておりますが、今年度は、市内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、開催を中止することといたしました。

なお、今後も感染状況を注視しながら、開催に向けて検討してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



委員 松野久郎
 副委員長 伊藤勝美
 委員 高橋秀明
 委員 高橋純齋
 委員 保科善一郎
 委員 佐久間儀郎
 委員 角張一久
 委員 菊地忠久

1 議員定数に関する
 2 議員報酬に関する

**議員定数・報酬検討
 特別委員会 (8名)**

特別委員会の名称、活動事項および委員は次のとおりです。

12月定例会初日(12月4日)に、議員定数・報酬の検討に係る特別委員会が設置されました。

特別委員会の設置

人事

12月定例会において、次のとおり任命・選任することに同意しました。

〔教育委員会委員〕

(任期：令和2年12月14日～令和6年12月13日)

鈴木 木順子氏

〔副市長〕

(任期：令和3年1月1日～令和6年12月31日)

菊地 正昭氏

**2月定例会は、2月17日(水)
 午前10:00開会予定です**

インターネットで議会中継や録画映像の視聴もできます。

- 11月臨時会の傍聴者数 2人
- 全員協議会の傍聴者数 1人
- 12月定例会の傍聴者数 11人
- 中継・録画視聴者数 1,172人 (11月・12月)

意見書

定例会最終日(12月17日)、高子秀明議員より議員提案として次の意見書が上程され、採決の結果、可否同数となり、議長裁決により否決されました。

◎安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書(概要)

1. 今後も発生が予想される新たな感染症拡大などの事態にも対応できるよう、医療・介護、福祉に十分な財源確保を行うこと。
2. 公立・公的病院の統合再編や地域医療構想を見直し、地域の声を踏まえた医療体制の充実を図ること。
3. 安全・安心の医療・介護提供体制を確保するため、医師・看護師・医療技術職・介護職等を大幅に増員すること。
4. 保健所の増設・保健師等の増員など公衆衛生行政の拡充を図ること。ウイルス研究、検査・検疫体制などを強化・拡充すること。
5. 社会保障に関わる国民負担軽減を図ること。

第446回 市議会定例会 (12月17日)

意見が分かれた議案の賛否一覧

| 件名 | 議員氏名 | 議決結果 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|------------|--------|----------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | | 1 高子秀明 | 2 佐藤龍彦 | 3 伊藤勝美 | 4 澁谷政義 | 5 欠 欠 | 6 沼倉啓介 | 7 高橋純齋 | 8 小川正人(議長) | 9 平間知一 | 10 保科善一郎 | 11 佐久間儀郎 | 12 四竈英夫 | 13 大森貴之 | 14 森 建人 | 15 角張一郎 | 16 菊地忠久 | 17 佐藤秀行 | 18 松野久郎 |
| 議提第9号 安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書 | 否決 | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | × | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × |

※「○」⇒賛成した議員、「×」⇒反対した議員、「欠」⇒欠席した議員、「議」⇒議長のため表決に加わらない
 ※議提第9号は採決の結果、可否同数(賛成8反対8)となり、議長裁決により否決となった。

編集後記

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大で始まり、12月定例会においては市長が感染したため一般質問を中止し、また、議員が感染した場合はホームページで氏名を公表することを決めました。

また、コロナ差別防止や感染症患者・医療従事者などの人権擁護に関する条例は可決された一方、議員提案の「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書」は賛成・反対同数で、議長裁決により否決されました。

その他、「議員定数・報酬検討特別委員会」が新たに設置され、今後議論していくことになりました。

今回、市議会だよりは記念すべき第200号です。市民の皆さま、これからもよろしくお願いたします。議会広報委員会 高橋 純齋

議会広報委員会 委員

委員長 夫一 英夫
 副委員長 長 知一 秀明
 委員 四竈 高子 藤勝 伊藤 高橋 大森 森 角張
 委員 高子 藤勝 伊藤 高橋 大森 森 角張
 委員 高子 藤勝 伊藤 高橋 大森 森 角張
 委員 高子 藤勝 伊藤 高橋 大森 森 角張
 委員 高子 藤勝 伊藤 高橋 大森 森 角張